

DBJA 主催
広域シリーズ大会
通算第 8 回

WIDE RANGE DODGEBEE COMPETITION

広域ドッジビーコンペティション
第 3 回 関東大会 2017

kantoh DODGEBEE Competition 2017

実施概要／参加募集要項

DBJA Dodge
Bee of
Japan
Association

日本ドッジビー協会

【開催趣旨】

2016年度末となる2017年3月、協会として初めて東京都の施設である東京武道館において中域ディスクドッジ首都圏東部大会を開催いたしました。

当大会は29チーム400名の選手が集い、国内では愛知や茨城からの参加がありました。さらには海外からも台湾、香港から複数のチームに参加をいただきました。

当大会はディスクドッジのみの大会として、首都圏東部地域を想定した募集をしましたが、想定以上の広がりを見る大会となったことは本当に嬉しく、ありがたいことでした。しかし主催者としてはタイトルと実体の乖離など、見通しの甘さという反省点も残った大会でした。

現在、ドッジビー = ディスクドッジと言っても過言ではなく、ディスクドッジ競技の普及は目覚ましい状況にあることは間違いなく、地域において指導を担っていらっしゃる関係各位には心より感謝いたします。本当にありがとうございます。

日本ドッジビー協会では現在、4種目の公認種目を提唱していますがゴールドドッジは昨年、2016年度より千代田区においてシリーズ開催が始まったことで普及と競技力向上が誰の目にも見える形で推進されてきたと実感しています。

事実として同大会では新規参入チームが増えていること、ならびに参加常連となっているチームにおいては、明らかにパスワークや戦術が向上していることが顕著に見られています。

さて、昨年実績もあり、2017年度も素晴らしい会場である東京武道館を使用できることになり、主催大会をおこなうにあたってこれらを鑑み、ディスクドッジチームにゴールドドッジを見る機会を提供し、種目としての面白さを感じていただくことでさらなる広がりを目指したいと考えています。さらにゴールドドッジならでは特長でもあるディスクコントロールの妙味や、ときに速く、ときには柔らかい絶妙なパスワークなど、ディスクドッジにおいては学びにくいと思われるスローの多様性をあらためて訴求すべき時期であると感じています。

よって本大会は今年度の千代田区でのゴールドドッジシリーズ大会の成績より選抜したゴールドドッジチームによるトーナメント大会とディスクドッジ大会を同日同所にて開催することといたしました。

日本ドッジビー協会が現在、定めている大会カテゴリーにおいてはこれら複数種目をおこなうものをドッジビーコンペティションと称しており、その募集エリアは広域を想定していることから「関東大会」として開催することといたしました。

関東大会は過去通算3回目、広域大会としては通算8回目となる本大会は両種目のさらなる相乗的な普及を目指します。

関係各位におかれましては、上記、趣旨御理解の上、ご支援およびご協力を賜りたく、何卒、宜しく願い申し上げます。

一般社団法人日本ドッジビー協会
代表理事 稲垣 敬雄

【大会の概要】

- 名 称 広域ドッチビーコンペティション 第3回 関東大会 2017
Kantoh DODGEBEE Competition 2017
- 日 時 2018（平成30）年2月18日（日曜日） 9：00～17：30
- 場 所 東京武道館 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1
TEL：03-5697-2111
- 主 催 一般社団法人日本ドッチビー協会
- 後 援 東京都 （予定／申請中）
一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会 （承認済）
- 協 賛 文化シャッター株式会社
東京キリンビバレッジサービス株式会社（予定）
ワタミ株式会社
ミカサ株式会社
- 表 彰 ディスクドッチ各部門およびゴールドドッチ部門の
【優 勝】／【準優勝】／【第三位】を表彰します。
- 表彰副賞として
- ・各部門の優勝チームにはメンバー全員に金メダルを贈呈します。
 - ・各部門の準優勝チームには表彰盾を贈呈します。
 - ・各部門の第三位チームには表彰トロフィーを贈呈します。
- ※その他、大会協賛社様より副賞グッズが贈呈される予定です。

【お申込み及び大会への問合せ】

- 申込方法 **別紙、【申込書】**を記入のうえ電子メールに添付、またはFAXにて
『日本ドッチビー協会事務局』まで
住所：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-46-302
TEL：03-3264-3626 FAX：03-3264-3627
mail：support@dbja.jp
- 申込〆切 2018（平成30）年2月1日（木曜日）までに申込書 必着

【ディスクドッチ競技概要】

※下記、競技方法は申込み切後（参加チーム数確定後）に最終決定いたしますので本紙には現状の予定を記載しており、予告なく変更の可能性があります。
別紙、タイムスケジュール表も告知時点の予定となりますのでご了承ください。

1) 小学生低学年部門 募集数：8チーム

競技方法 4チーム×2リーグによる予選
各上位2チーム計4チームによる決勝トーナメント戦

- 出場資格
- ・小学校1～3年生
 - ・1チーム13～20名までのチーム単位で申込み。
 - ・4年生以上の出場は一切認めません。
 - ・1ゲームに出場するプレイヤーは1チーム13名。
 - ・チームの人数が13名に満たなくても、あらかじめ不利なことを確認のうえ、試合可能とします。
 - ・各チーム代表引率者1名を登録してください。(別紙申込書に記入)

2) 小学校高学年部門 募集数：12チーム

競技方法 4チーム×3リーグによる予選
予選リーグ1位／2位チーム計6チームによる決勝トーナメント戦

- 出場資格
- ・原則として小学校4～6年生
 - ・1チーム13～20名までのチーム単位で申込み。
 - ・メンバーが13名に満たない場合、3年生以下の出場は可能です。
 - ・1ゲームに出場するプレイヤーは1チーム13名。
 - ・チームの人数が13名に満たなくても、あらかじめ不利なことを確認のうえ、試合可能とします。
 - ・各チーム代表引率者1名を登録してください。(別紙申込書に記入)

3) 一般（オープン）部門 募集数：12チーム

競技方法 4チーム×3リーグによる予選
予選リーグ1位／2位チーム計6チームによる決勝トーナメント戦

- 出場資格
- ・中学生以上を推奨しますが、原則として年齢性別は不問です。
 - ・未就学児はチーム内衝突など、安全のためご遠慮ください。
 - ・1チーム10～20名までのチーム単位で申込み。
 - ・1ゲームに出場するプレイヤーは1チーム10名。
 - ・チームの人数が10名に満たなくても、あらかじめ不利なことを確認のうえ、試合可能とします。
 - ・引率者の登録はありません。

4) 参加費用 ●一人あたり

※金額は参加部門に関わらず、個人を対象とします。

小・中学生 = @1,000 円

一般（中学卒業以上） = @2,000 円

障がい者（一律） = @1,000 円

- お支払いは当日、会場受付を予定しています。
- 傷害保険加入費用を含みます。

【ゴールドタッチ競技概要】

募 集 ※本大会のゴールドタッチ部門における一般募集はございません。

競技方法

- 4チームによるトーナメント方式にて3位決定戦含め、全4試合。
- コートサイズは20×40㍍
- 試合人数は5人vs5人
- 第1/第2/第3試合は前・後半各7, 0分 ハーフタイム90秒
試合終了時同点の場合、PT戦で勝敗
- 第4試合（決勝戦）は前・後半各9, 0分 ハーフタイム120秒
試合終了時同点の場合、5分通しの延長戦

出場資格 2017年度ゴールドタッチシリーズ大会（於/千代田区麹町）の成績を参考にあらかじめDBJAにより選抜した4チームの対戦となります。

参加費用 対象チームに直接、お知らせいたします。

【付帯イベント】

<ドッチディスタンス記録会>

募集〆切後の申込チーム数により、試合会場の都合がつく場合に限って、参加各チームより選抜いただいた選手によるドッチディスタンス記録会の実施を検討いたします。

※実施できない場合が充分にありますので、予めご了承ください。

【確認・注意事項】

- 確認事項** ◆当日、大会名義関係者による映像・写真撮影がされ、後日に大会関係各団体の目的のために使用しますが、本大会に参加する皆様にはあらかじめ同意いただきます。
- 運営注意事項**
- ・対戦の組み合わせは参加申込〆切後、日本ドッチビー協会により決定し、その対戦は試合当日に発表となることがあります。
 - ・できるだけ全メンバーが揃った背番号付きのウェアを着用してください。
用意できない場合、ゲーム用ビブスは主催者で用意します。
 - ・ウェアの色について、黒とオレンジは審判および競技運営のスタッフが着用しますので、避けてください。
これらの色のウェアを着用するチームは試合を担当する審判の判断により、ビブスの着用を命じる場合、従っていただきます。
 - ・審判はドッチビー協会資格取得者を中心に構成します。
 - ・その他、本大会の特別ルールを設定する場合があります。
詳細はお申込みチーム宛に最終案内でお伝えします。
- 会場注意事項**
- ・会場は武道場のため、観客席も含め土足禁止ですので室内履きを必ず、ご持参ください。(観戦来場者も同様です)
守られない場合、退場およびチームが失格となることがあります。

【想定来場者数】 約 1,100名 (予測値)

ディスクドッチ競技者	小学低学年部門	8チーム×15名	=120名
	小学高学年部門	12チーム×15名	=180名
	一般部門	12チーム×15名	=180名
ゴールドドッチ競技者		4チーム×10名	=40名
同伴保護者／観戦・応援者			=500名
スタッフ・関係者			=80名